

自動車整備に関する出前講座を県内初実施

～自動車整備人材確保・育成～

自動車は私たちの生活に深く関係しており、自動車を安全かつ快適に、また、環境にやさしく使用するためには、自動車整備は必要不可欠であり、その仕事に携わる自動車整備要員の社会的役割は益々重要になっています。

しかし、近年、全国的に少子化や若者のクルマ離れの進展、将来選択肢の多様化等により、自動車整備士を目指す若者が激減する一方で、整備要員の高齢化が進展し、近い将来、人材不足が顕在化する可能性が大きくなってきています。

このような状況を鑑み、沖縄総合事務局では、人材確保・育成の推進を図るため、令和元年10月15日（火）に中部農林高等学校2年生（34名）に対して出前講座を実施しました。

講座では、一般社団法人沖縄県自動車整備振興会、パシフィックテクノカレッジ学院及びOTMグループ（沖縄県トヨタグループ）の協力を得て、タイヤ交換作業体験、スポーツカーや自動車整備士の仕事紹介を行い、楽しみながら自動車整備について学びました。生徒からは、「自分も自動車整備士になろうと思った。」、「とても良かった。」などの意見や感想があり、アンケートでは将来の仕事として自動車整備士に関心・興味があると回答した生徒が17名いました。

今後とも、自動車整備人材確保・育成に係る取り組みを積極的に推進していきます。



【問い合わせ】

内閣府沖縄総合事務局陸運事務所整備部門

担当者：久高・伊波

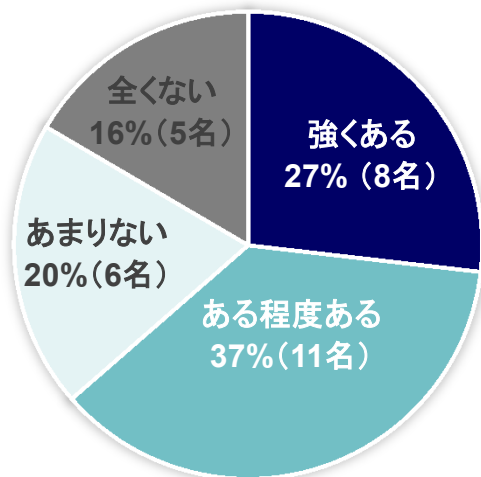
TEL：098-875-0300

※音声案内 50 秒後に繋がります

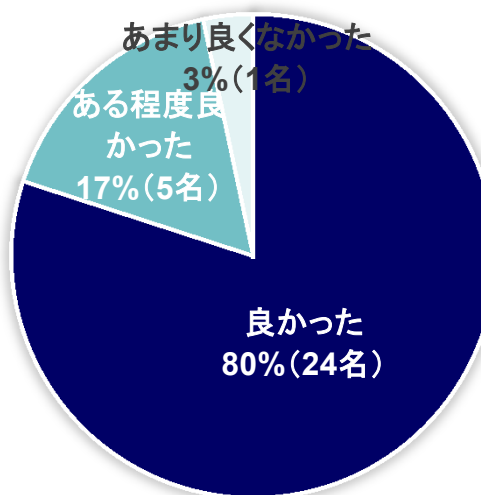
FAX：098-876-7233

出前講座アンケート結果(令和元年10月15日/中部農林高等学校)

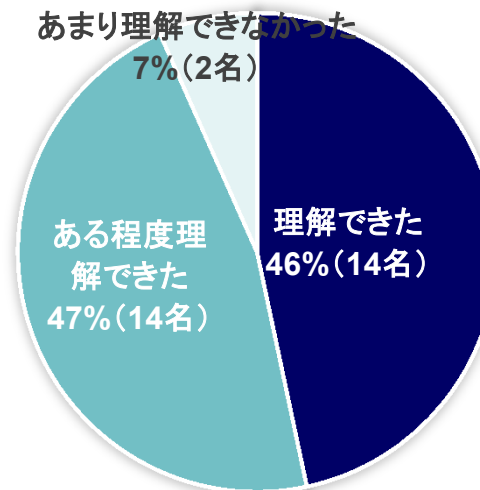
Q1 車やバイクに関心・興味はありますか。



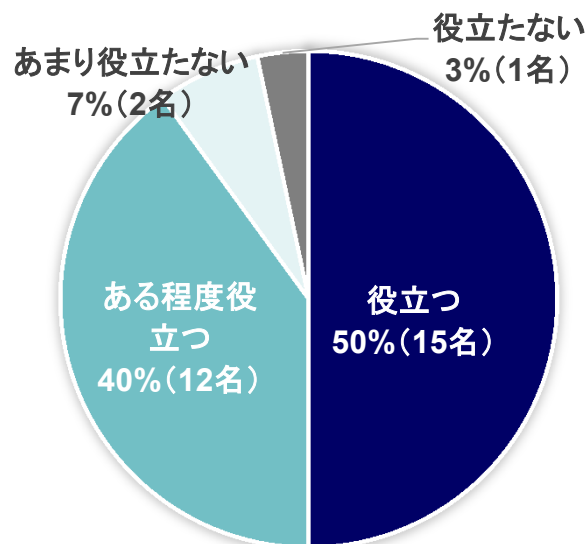
Q2 出前講座はどうでしたか。



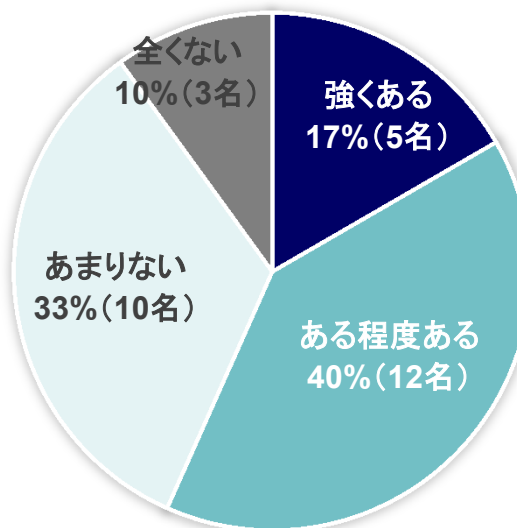
Q3 自動車整備士の仕事を理解できましたか。



Q4 今回の出前講座は将来の進路や仕事を選ぶことに役立つと思いますか。



Q5 将来の仕事として自動車整備士に関心・興味がありますか。



主な意見

■ 自分も自動車整備士になろうと思った。

■ お高い車をみせてくれてありがとうございます。

■ すごかった、楽しかった。

■ とても良かったです。

(回答数:30名)